

～夢を抱き、たくましく次の一步を踏み出す15歳の育成～ 幼小中一貫教育を推進！

未来へつながる通信

vol.115

発行：令和4年12月26日 袋井市教育委員会



市内中学校から生徒代表が集い、袋井市や学校の未来について考える「中学生未来会議 2022」が開催されました。「スポーツのまちづくり」「災害から地域を守る」「多様性を認め合う」などの課題発表に続き、グループに分かれ、自分たちには今後何ができるか、何をすべきか考え、討議しました。また、市長や各課の課長も加わり、市政の視点から実現に向けた助言を行いました。この様子は、市内の全ての中学校2年生がオンラインで視聴し、各教室でも意見交換が行われました。

生徒からは「他校生徒のアイデアをもらって、やるべきことがたくさん見つけられた」「大人の意見をもらえて、課題の解決に近づいた」などの声が上がりいました。会の最後には、市長から「今日話し合った課題の解決策を、実際の行動に移してもらいたい」と励ましの声が掛けられました。

【各校代表から全体の場での課題発表】



【市長も討議に参加し、市政からの助言をする】

※学校応援市民ボランティアの登録はWEBサイト「ふくろい教育ドットコム」で行えます。 QRコードはコチラ →



「幼小中つながる通信」は、袋井市が進める「幼小中一貫教育」について、考え方や関連する取組の様子などを、お知らせするために発行しています。 袋井市教育委員会 教育企画課 未来の教育推進室 86-3221

